



1881
4-12

勅を社系巻栞

八之巻



目録



礼

第一

我女房小者ありによつて

珊瑚珠の接石をさぐらるるても

山簾受とくれぬは新やるは化れぬや

第二

市家の室は今やあつたなり

花人がいふ事作の景は

はつとぬる見事ふが所は果

第二

み福やい煙はぬりた英女

毎日れは家よあつたなり

ちても金お水と漏れた景は

① 我女房に孝あつたなり

是れもろくろくしてあつたなり
乃風来とや高人のまはれ
見らるにまはる馬鹿人
を移つて。花人のまはれ
大至はれと相おそ人
こゝろてあつたなり
うやまひのけはれ
香りをたてあつたなり
はりりこゝろ。其子細
玉の思ひわやるとあつたなり





左仲世子出
風と水あり

このあ
れが
あつた

ミヤカ
シノ
いこ
うけ
まじ

ちぢ
えの
こ
の
ち
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち



左仲室の
ま
ま
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち

ち
の
ち
の
ち
の
ち

こゝろに... へは... せむと... のほほ... せむと... せむと... せむと... せむと...
せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと...
せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと...

三

あり... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと...
せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと...
せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと...
せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと... せむと...

あつげられはゆも今にてはぬらひ泣くかじと候く形はるるが昔に
有迎にまを移おはし人との中をうしとまりの客とをうしめゆき
侍石橋より人連判して身是も其の由にあらせし事といひはるる
れしを武士のそとにも志とされしゆらしてを甲府の身代治たりや
有迎にて教ししゆらにも詠付あるある事ありし一由は由緒なく
るしとてあらして中流のうらなふをせられその由を秘をみく
お中のおとらとめ候く形をきては後にも志をなすも是れ
お後にも事長つてくえ候をせしけの妹也とらるる親おに候
付られお迎し人より入おしとされお迎をまへりてあふり候の由
お名お好と志よりおゆゆは候はるる候とも申す見ざる
おお人方れお者とおるるゆりの友お書お見のめられたる人代めい
おをうとてとてお迎があらしりして足骨の女おお好とてを

おれお人お治園家お書おちともほしき候のめりもかりぬお後
乃重よりおゆゆとておけと樂とびくしれ梅の愛れかりり
来れ日もかりぬお迎は二方あててきとせしゆらひゆゆのおて
うけのまてをておてうけのゆゆ書へとりおそのゆゆをて中より
おをよとれる又わりの紫れゆゆおまてりておゆゆりおゆゆり
おを誠にお金ゆゆめくおゆゆ不流りんとておゆゆりおゆゆり
おゆゆりおゆゆりおゆゆり

又之巻終

延享三年 寅 正月吉日

お所おせいごりゆりト所

父字お八お書お影板

目錄

京之町屋

八文字屋八左衛門藏板

武德錄倉日記 十冊
清明白狐玉 一冊
大内裏太左衛門

風流淨伽曾我 一冊
當流曾我高名松 一冊
岩世極虎若語 一冊

同 東鑑 一冊
日本傾性始 一冊
本朝會誓山 一冊

賴朝二代鎌倉記 一冊
當世信玄記 一冊
記錄曾我 一冊

西海太平記 一冊
百姓盛衰記 一冊
楠三代壯士 一冊

今川一睡記 一冊
高人世常素 一冊
淨伽平家 一冊

名所燒蛤 一冊
女曾我兄弟鏡 一冊
風流扇軍 一冊

風流字活於政 一冊
女將門七人化粧 一冊
北條時枝女櫻 一冊

於國分森妓 一冊
女男侍習風流 一冊
分里龜行脚 一冊

風流東大令 一冊
宅教者色好 一冊
傾性奇三味線 一冊

奥州軍記 一冊
傾性王子酒 一冊
傾性五三味線 一冊

傾性禁短氣 一冊
風俗傾性野 一冊
風流於歌 一冊

傾性曲三味線 一冊
舞臺三津麻 一冊
風流連理枝 一冊

傾性色三味線 一冊
義經風流鏡 一冊
若愚月打扇 一冊

浮世親仁形氣 一冊
義經風流鏡 一冊
曠太平記 一冊

野白内證鏡 一冊
傾性電照君 一冊
楠軍法禮儀 一冊

野傾色子 一冊
役者色仕組 一冊
鎌倉矣記 一冊

軍法同格野操 一冊
兼好一代記 一冊
本因若光倭丹 一冊

三浦大助前分券 一冊
若菜五面常盤 一冊
送法信澄澄 一冊

都島妻玄笛 一冊
忠者壽門松 一冊
荊壹二面鏡 一冊

形智心子後流 一冊
丹波与作玄同澄 一冊
名玉女孫病 一冊

宅後初冠女弟始 一冊
玄托双級巴 一冊
女非人綴綿 一冊

高砂大鳴屋 一冊
右盛祇園極 一冊
真盛曲輪綿 一冊

風流軍配圓 一冊
於都依系圖 一冊
鎌倉諸藩袖日記 一冊

風流東海硯 一冊
群村壺 一冊
雷神不動按 一冊

風流西海硯 一冊
教登源平枕 一冊
薄雪音羽滝 一冊

四書集註 道春点 十冊
正徳雛形 五冊
風流日本狂子 五冊

諷本 百番箱 七冊
享保雛形 三冊
契情太平記 五冊

八千代百人首 一冊
西川雛形 五冊
太系圖蝦夷噺 五冊

庭訓往來 一冊
雛形臈清方 三冊
弓張月曙極 五冊

市成敷式目 一冊
萬後百人首 一冊
鎌倉繫茶度記 十冊

神西女用文章 一冊
繪本池蛙 三冊
阿漕浦三巴 五冊

當用手本 一冊
繪本西川東童 三冊
今首出世扇 五冊

草木大平記 二冊
繪本西川東童 三冊
勅進松葉書 五冊

紋帳 三冊
繪本西川東童 三冊
曾根侯情勢 五冊

